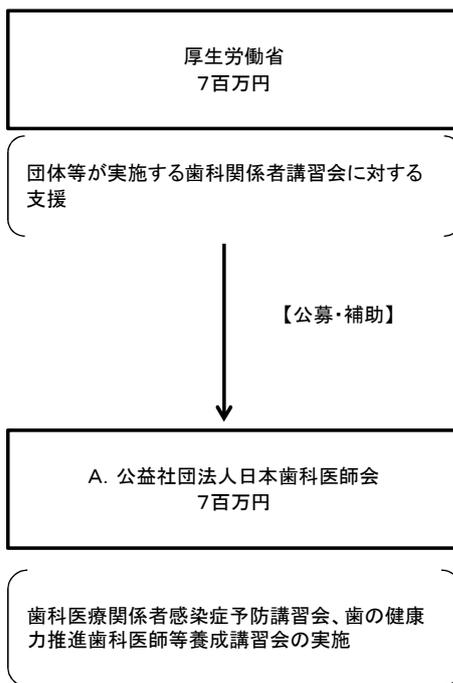


平成27年度行政事業レビューシート ( 厚生労働省 )

<b>事業名</b>	歯科関係者講習会			<b>担当部局庁</b>	医政局			<b>作成責任者</b>
<b>事業開始年度</b>	平成10年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	歯科保健課			課長：鳥山 佳則
<b>会計区分</b>	一般会計			<b>政策・施策名</b>	I-2-2 医療従事者の資質の向上を図ること			
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	-			<b>関係する計画、通知等</b>	①平成26年度 歯科医療関係者感染症予防講習会実施団体公募要領 ②平成26年度 歯の健康力推進歯科医師等養成講習会実施団体公募要領			
<b>主要政策・施策</b>				<b>主要経費</b>	その他の事項経費			
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	歯科医師・歯科衛生士等に対して最新の知識や技術の講習を行い、歯科保健医療の質の向上、安全・安心で質の高い医療提供体制の充実を図る。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	① 歯科医療関係者感染症予防講習会(平成10年度～) 歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士等を対象としたHIVや肝炎等の感染症予防の講習会の実施に必要な経費に対する財政支援を行う。 ② 歯の健康力推進歯科医師等養成講習会(平成20年度～26年度) 歯科医師、歯科衛生士を対象とした高齢期・寝たきり者等に対する在宅歯科医療、口腔ケア等のプロフェッショナルケアを行う専門家養成講習会の実施に必要な経費に対する財政支援を行う。 補助率：定額							
<b>実施方法</b>	補助							
<b>予算額・執行額</b> (単位：百万円)	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	21	20	17	2	2	
	執行額	11	9	7				
	執行率(%)	52%	45%	41%				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度	
	前年同程度の受講者を受け入れる。	①歯科医療関係者感染症予防講習会受講者数 ※26年度は集計中	成果実績 人	1,641	1,574	-	27年度	
			目標値 人	1,256	1,641	1,574	1,574	
			達成度 %	130.7%	95.9%	-	-	
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度	
	前年同程度の受講者を受け入れる。	②歯の健康力推進歯科医師等養成講習会受講者数 ※26年度は集計中	成果実績 人	250	181	-	26年度	
			目標値 人	317	250	181	181	
			達成度 %	78.9%	72.4%	-	-	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	①歯科医療関係者感染症予防講習会開催回数 ※26年度は集計中	活動実績 箇所	11	11	-	-		
		当初見込み 箇所	11	11	11	11		
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	②歯の健康力推進歯科医師等養成講習会の開催回数 ※26年度は集計中	活動実績 箇所	5	4	-	-		
		当初見込み 箇所	7	5	4	-		
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	単位当たりコスト = X / Y X:「①執行額(27年度は予算額)」 Y:「①受講者数(26, 27年度は目標値)」		単位当たりコスト 千円	1.4	1.3	1.5	1.5	
			計算式 X/Y	2,218/1,641	2,055/1,574	2,294/1,574	2,290/1,574	
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	単位当たりコスト = X / Y X:「②執行額」 Y:「②受講者数(26年度は目標値)」		単位当たりコスト 千円	35.9	39.8	24.7	-	
			計算式 X/Y	8,964/250	7,211/181	4,465/181	-	
平成27・28年度予算内訳 (単位：百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	衛生関係指導者養成等委託費	2	2					
	計	2	2					

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士等の質の向上を目的とし、歯科医療の域格差が応じないよう取り組む必要があり、国費を投入すべき。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	歯科保健医療サービスの提供できる内容や歯科医療関係者の質に域格間格差等が生じないよう取り組む必要がある。なお、研修の運営は、日本歯科医師会等に委託している。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士等の質の向上を目的としており、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	実施にあたり、募集団体をHPIに掲載して広く公募し、評価委員会にて事業者の選定を行っている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	交付要綱において補助対象経費、補助率等を定め、負担関係は妥当である。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	事業計画書に必要経費を記載させ、不要な経費があれば削除するよう指摘しコスト削減に努めている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	補助事業であり、交付申請書を審査して事業に必要なものに限定して交付している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	予算の効率化に努めた結果、当初見込みより執行額を抑えることができたため。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	概ね前年並の受講者を受け入れている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	医療提供体制の充実を図るため実施する必要があり、補助事業での実施がもっとも有効である。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	概ね前年並の箇所で開催講習会を実施している。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	平成26年度の受講者数は集計中だが、平成25年度の受講者数は前年度からほぼ横ばいで推移している。開催場所は、全国的に偏らないよう選定していることから、開催地区によって、参加者数にばらつきが生じている。歯科専門職に対して、最新の知識や技術の講習を行うことで、質の高い安全な歯科保健医療が提供につながることから、客観的な指標としては有効である。			
	改善の方向性	これまでの事業実績として、延べ約22,500人受講実績がある。平成25年度の単位あたりコストは削減できており、引き続き適切な執行を行うとともに、院内感染対策や障害者・要介護者への歯科保健医療の在り方等の新たな知見について、周知できるよう、研修カリキュラムについても検討を行う。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	歯科医療関係者感染症予防講習会受講者数は、毎年度一定程度の受講者数を維持している一方、平成27年度から事業内容を見直し、歯科医療関係者感染症予防講習会のみとし、改善を図っていることから、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	-				
備考					
-					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	90	平成23年度	76	平成24年度	55
平成25年度	44	平成26年度	49		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位：百万  
円)

A.公益社団法人日本歯科医師会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	講師等謝金	3			
庁費	印刷製本費、消耗品費、通信運搬費、借料 及び損料	3			
旅費	講師等旅費	1			
計		7	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益社団法人日本歯科医師会	歯科医療関係者感染症予防講習会、歯の健康力推進歯科医師等養成講習会の実施	7	-	-